Public Relations KANI No.696

広報かに

2011（平成23年）
7/1

15%節電のライフスタイルに …2
環境基本計画を改定 …4
ボランティアのススメ …6
市議会議員選挙は7月31日（日） …8
市民参加の委員会などがスタート …11
ほのぼのストリート …12
フラッシュ・カニ …14
お知らせ旬タイム …15

熱中シリーズ 166

ソフトテニス

竹本　理恵さん（みずきケ丘）

今、私たちにできること

15%節電のライフスタイルに！

東日本大震災は、さまざまな課題や教訓を残しました。
国や県においても、エネルギー政策の見直しや省エネルギーの推進を検討し始めました。
これまで、私たちは限りなく快適さを追求してきました。
しかし、ちょっと立ち止まり、今までのライフスタイルを振り返ってみませんか。
私たち自身、そして将来のために。

今、なぜ節電

東日本大震災をきっかけに、電力不足となり、全国で節電に取り組んでいます。この地域でも、浜岡原発が停止され、夏場の電力供給量不足が心配されています。現在、膨大な電気は蓄えておくことができません。同じ時間に一斉に多くの電気を使うと、電気は足りなくなってしまいます。そのため、家庭や事業者、市なども節電に取り組まなければなりません。これから、一年で最も電力消費量の多い夏を迎えます。

少しの我慢も必要

これから私たちは継続して節電に取り組む必要があります。

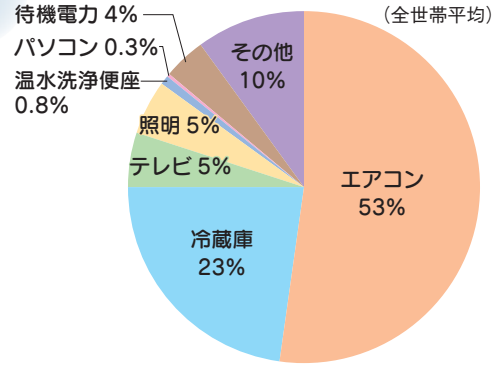
今まで、私たちは便利さを求め、どこまでも快適さを追求してきました。多くの人が、エネルギーのことをあまり考えず、当たり前のように電気を使い暮らしてきたのではないでしょうか。

エネルギーをつくるには、原子力発電や火力発電、水力発電などがあり、それぞれにメリットやデメリットがあります。

未来に安全で安心な環境を残していくためには、一人一人が真剣に考え、ちょっと我慢もする必要があります。この夏をきっかけに、みんなでライフスタイルを見直しましょう。

効果的な節電

家庭におけるピーク時の消費電力は、高いものからエアコン、冷蔵庫となり、約75%を占めます。この二つを節電することが効果的であることが分かります。もちろん、そのほかの物も節電することは大切です。



資料・資源エネルギー庁　数値は最大需要発生日を想定

15%節電は原子力発電の½

国は、夏場（7月～9月）の平日午前9時から午後8時の使用電力を15%減らすことを目指して、節電に取り組んでもらうよう、協力を呼び掛けています。

私たちが使用する電気の約30%は、原子力発電によるものです。15%節電は、これらの半分に相当します。みんなで協力すると、その効果は大きくなります。

多くの事業所も節電に協力

今、多くの事業所では、休日を変更したり、就業時間を早めたりして、節電に取り組んでいます。また、市役所でもエレベーターを停止したり、照明を所々消したりするなど、節電に取り組み、5月の電気使用量は前月比15％削減することができました。

一人一人が日常生活の点検を

市民一人一人が今、まず、何ができるかを考え、日常生活を見直し、15％節電に取り組むことが必要です。

今後、市は、市民の皆さんが取り組みやすいような節電方法をPRしていきます。

15％節電・達成者を募集

15％節電に成功し、具体的な実施方法を「広報かに」に紹介してもらえる人を募集します。広報紙に掲載された場合は、図書カードを差し上げます。

申込方法

はがきに、氏名、住所、電話番号、前年と今年の同じ月の電気量、具体的な節電の実施方法を記入のうえ、秘書広報課へ送る

※応募多数の場合、効果的な内容を掲載させていただきます。

申込・問合先　秘書広報課

節電メニュー

エアコン

○室温 28℃に心掛けましょう。
○「すだれ」や「よしず」などで窓からの日差しを和らげましょう。
○無理の無い範囲でエアコンを消し、扇風機を使いましょう。
※エアコンの控え過ぎによる、熱中症に注意してください。

冷蔵庫

○設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らしましょう。
○食品を詰め込み過ぎないようにしましょう。

照　明

○日中は照明を消し、夜間もできるだけ減らしましょう。

テレビ

○省エネモードに設定するとともに、画面の輝度を下げましょう。
○必要な時以外は、消しましょう。

温水洗浄便座

○保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能があれば、利用しましょう。

ジャー炊飯器

○早朝にタイマー機能で１日分まとめて炊き、冷蔵庫に保存しましょう。

待機電力

○リモコンの電源でなく、本体の主電源から切りましょう。
○長時間使わない機器は、コンセントからプラグを抜いておきましょう。

問合先　環境課

みんなの声　家庭で節電していること

稲垣美紀さん（今渡）

炊飯器は保温状態にしないように、冷ましたご飯を冷蔵庫に入れたり、冷凍保存したりしています。出掛ける時は、テレビなどの主電源を切って行くようにしています。

有本鍬男さん（大森）

節電スイッチ付きのコンセントを購入し、使用しない時は、スイッチを切るようにしています。エアコンに頼らない生活が送れるよう、体力づくりに励んでいます。

中原ふき子さん（土田）

ゴーヤとフウセンカズラを庭に植え、グリーンカーテンを作っています。

西日が差す窓には、すだれを掛け、エアコンをできる限り控えるようにしたいと思っています。

将来世代につなぐ環境文化都市・可児

環境基本計画を改定

市は、「可児市環境基本計画」の策定から10年が経過したため、見直しを行いました。ふるさとの環境を次世代に引き継ぐために、今後環境に対するどのような取り組みが必要なのでしょうか。

経緯と趣旨

「可児市環境基本計画」は、30年後を見据えて作成し、平成22年度までを「計画期間」としていました。地球温暖化や生物多様性喪失などの環境問題の進行と低炭素社会、循環型社会、自然共生社会、安全・安心な生活など、環境を取り巻く社会動向の変化や、市民、事業者の意識の変化に対応するため、現計画の「基本理念」や「目指すべき環境像」を引き継ぎながら改定を行いました。

これまでの取り組み

これまでに、レジ袋の有料化によるエコバッグの普及やリサイクルステーションの設置・運用が進むなど、身近にさまざまな工夫がされました。また、市民団体と事業者、市による「環境フェスタ」の開催を通して、市民生活の中に環境問題に対する取り組みが浸透し、市民の意識も高まりました。

その一方で、市民と事業者が中心となり活動できる仕組みづくりや施策のチェック体制などの課題も残っています。

マイバッグが定着し、レジ袋を持つ人の姿が着実に減りました

計画の方向性

平成31年（9年間）までを計画期間と定め、市民・事業者・行政が一体となって環境問題に取り組むことを目指し、実効性・独自性のある「可児らしさ」を引き出せる計画を推進します。

目指すべき環境像

目指すべき環境像は、「将来世代につなぐ環境文化都市・可児」です。環境が市民の生活に溶け込み、当たり前となっている、そんな将来像を描いています。この実現に向けては、今後につながる仕組みづくりが必要で、市の環境に愛着を持ってもらうためには「可児らしさ」を引き出す必要があると考えます。そのため、次の二つを方針としました。

理想的な地球環境

自然・生活環境と資源循環が融合することで、快適な環境が生まれます

目指すべき環境像実現のための二つの方針

①人・地域を育てる仕組みづくり

市民団体のネットワーク化、協働関係を築くための組織化など、新たな課題に向け、次に挙げる四つの「展開の柱」の実践により、連携・協働を促していき、その推進母体となる「環境パートナーシップ・可児（仮称）」の早期設立を目指します。

四つの展開の柱

○環境意識の向上・啓発
○市民・事業者中心の活動体制の構築
○環境ブランディングと情報発信
○広域的な連携による保全の取り組み

②「可児らしさ」を引き出す「環境まちづくり」の展開

今回の計画では、新たな概念の「環境まちづくり」に取り組みます。

市が有する地域資源などから、環境という視点で評価された「環境価値」を見つけ、さらに市民、事業者、市が協働で付加価値を高め、これに磨きをかけること（環境ブランディング）で生み出された「可児オリジナル」を、市の内外に発信し、目指すべき環境像の実現へとつなげていきます。

三つの重点プロジェクト

プロジェクト① 2Rで家庭のごみのもとを無くす

家庭から出るごみを削減するためのリユース、リサイクル以前の問題として、必要が無くごみになる物を断ったり貰わなかったりするリフューズ（Refuse）と、ごみを減らしたり、排出の抑制をしたりするリデュース（Reduce）の2Rを率先して進めます。

家庭から出る「ごみのもとになる物を無くすこと」を目指します。

市が、エコショップ（環境に配慮した取り組みをする店）を認定し、市民が積極的に利用できる運動などを進めます。

プロジェクト② 里地里山を守り、生かす

良好な里地里山を維持するために、土地所有者の理解を得ながら、人の手を入れることが大切です。

人の手の足りない里地里山に、保全や整備を希望する土地所有者と、保全活動に取り組む意欲のある活動団体や企業を結ぶ制度などにより、保全と活用を目指します。

荒れた里山を整備する市民団体

プロジェクト③ 地球にやさしい市民、事業者を応援する

市は、平成22年度に「地球温暖化対策実行計画」を策定しました。温暖化は年々深刻になっており、今回の基本計画の改定で、温暖化対策とともに、支援の実施に向けた取り組みを展開していきます。

環境や省エネに対して熱心に取り組んでいる市民、事業者を支援するための仕組みづくりを進めます。

家庭でもグリーンカーテン（上）や打ち水（左）など、地球温暖化防止の取り組みをしませんか

問合先　環境課

温暖化対策を推進

環境講座の講師を派遣します

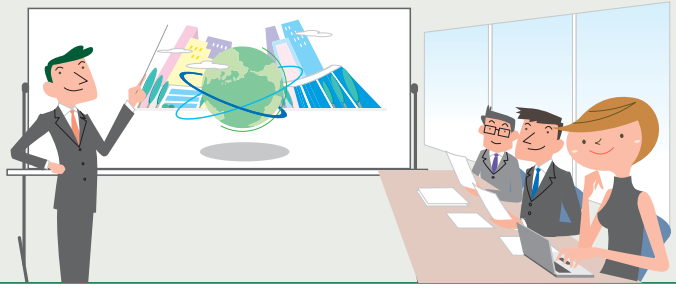
「学んでみませんか！新エネルギー・省エネルギー」

市内の学校や企業、ＮＰＯ、自治会などに新･省エネルギーの導入･推進に関する講師として「推進専門員」を派遣します。

「地球温暖化のこと学んでみませんか」

市内の学校や団体、環境イベントなどへ「温暖化防止活動推進員」を派遣します。

派遣料　どちらも無料
※会場の費用は、申し込み団体の負担です。
申込・問合先　環境課



ボランティアのススメ

被災地に「可児のちから」を

5月7日～10日、「市災害ボランティア隊」総勢26人が、津波で壊滅的な被害を受けた岩手県大槌町（おおつちちょう）において、家屋の片付けや泥出しなどの作業を行いました。現在、被災地ではボランティアの数が減ってきています。今回はボランティア活動の大切さについて考えてみましょう。

東日本大震災から3カ月余りが過ぎ、皆さんにはこれまで義援金や物資の支援など、さまざまなご協力をいただき、ありがとうございます。

市社会福祉協議会（以下 社協）と市は、「市災害ボランティア隊」を結成し、岩手県大槌町へ復興支援に向かいました。隊のメンバー構成は、社協の災害ボランティア登録者20人と社協・市職員ら6人。市福祉センターを出発した一行は、現地で2日間にわたり家屋の片付けや泥出しなどの作業に汗を流しました。

今回参加したメンバーは、20歳から68歳までの男性14人、女性6人でした。市民の代表として、現地での作業を通じて「可児のちから」を届けました。

イラスト提供：
特定非営利活動法人レスキューストックヤード

参加したメンバーからの感想など

支援を通じて何を感じたのでしょう。また、今後支援に出向くときのアドバイスなど、主な感想を紹介します。

○想像を絶する状況であり、長期間の支援計画が必要であると感じた。

○若い人が参加しており、力仕事など非常に頑張っていたことに感心した。

○美容師をしているが、被災者に話を聞くと「髪を切ってほしい」という話が意外に多かった。次に行く時は美容道具を持って行きたい。

○今後もボランティア活動に継続して関わりたい。（全員からの意見）

○道具（電池式ドライバー・カッター・ハサミなど）があるとよい。

○ほこりがひどいため、マスク（立体型が良い）とゴーグルは必需品。泥が多いため、ナイロン系の上着・ズボンも必要。長靴は便利であるが、釘がかなり多いため長靴に鉄板入りの中敷きを入れるとよい。（安全靴もよいが、場所によっては泥が中に入ってしまう）など

派遣に当たって

市の災害ボランティアは、登録者数（312人）が県下最多です。しかし、県ボランティアバスにより支援活動を行えたのは5人のみでした。

そこで社協と市は、皆さんの気持ちに応えるため、市災害ボランティア隊を派遣しました。

個人で支援に参加するには

個人や小規模な団体が支援活動に参加するには、被災した各県のボランティアセンターに問い合わせをし、申し込みをする必要があります。ただし、ボランティア保険は地元の社協で加入し、現地までの移動手段と宿泊先は各自で確保しなければなりません。被災地には宿泊できる場所が無かったり、テントや車中泊もできないところがあります。

また、活動の内容は事前に分からないことが多く、必ずしも希望する作業ができるとは限りません。現地のボランティアセンターの指示で、活動場所と内容が決まります。

現地での作業は、被災者とともに行う場合もあります。破棄するものでも、被災者にとっては大切な思い出が詰まっています。被災者の気持ちとペースに合わせ、取り扱いに配慮することが大切です。

現地に行かなくてもできること

資金・物資的支援

3月19日から市民の皆さんにお願いしていた、義援金や支援物資の提供もボランティアの一つです。食べ物や生活用品などの持ち寄りが全体として大きな支援になりました。その結果、義援金は2554万1830円（6月21日現在）、アルファ米や缶詰、トイレットペーパーや生理用品、せっけん、乾電池など30品目以上で約15トンとなりました。

皆さんのご協力ありがとうございました。支援物資はこれまでに宮城県、岩手県、福島県へ輸送しました。

義援金については、引き続き福祉センター（今渡）、市役所や各連絡所など公共施設に箱が設置してあります。

○郵便局・ゆうちょ銀行の窓口から、日本赤十字社へ直接振り込むこともできます。

※郵便局窓口で取り扱いの場合、振替手数料は免除されます。

○赤い羽根共同募金会は、被災者を支えるボランティア活動を応援する支援金を受け付けています。

人材的支援

皆さんからの支援物資を、分類・集計し、箱詰めしていただいたのもボランティア登録者の皆さんです。ボランティア参加者は、延べ241人でした。この作業により、被災地へ早急に輸送することができました。

ボランティア登録するには

今後も大勢のボランティアの皆さんの力が必要になってきます。

悪臭やほこりの中、手作業で片付けを行うボランティア隊の様子（高橋知久さん提供）

また、被災地で活動するだけでなく、市内でもさまざまなボランティア活動が必要になってきます。

そのため、ボランティア活動を希望する人に登録していただき、社協から情報を提供させていただきます。

もし、可児市が被災したら

被害状況により、社協は災害ボランティアセンターを設置します。その役割は、被災者ニーズの把握、ボランティアのコーディネートや活動時の安全管理です。その際、ボランティアにはセンター活動の支援などの協力をお願いすることもあります。

遠くない将来に東海地震が予想されていますが、災害はいつ、どこで起こるか分かりません。市や社協はもちろん復旧に全力を投入しますが、市民によるボランティア活動も大変大きな力となります。

誰もが助ける側に、また助けられる側になり得ることを忘れないようにしましょう。

登録・問合先　市社会福祉協議会　☎㊷1555

市災害ボランティア隊

高橋　知久さん（68歳・中恵土）

「少しでも力になりたい」という気持ちから、ボランティア登録をして支援物資の仕分け作業から参加しました。

今回参加できた20人と心を一つにして現地に向かいましたが、実は「体力的に自分には何ができるのか」という不安を持っていました。

今回作業した場所は、海から1.5km離れていましたが、泥の中には大きな魚の死骸もたくさんあり、時間の経過からウジもわいていました。それをメンバーの若い女性が、嫌がることもなく片付けている姿にも感動しました。そして、誰の指示を受けるわけでもないのに、それぞれが自分のできることをやり、手助けが必要だと思えば助け合うということが、自然にできていました。

実際に作業をしてみて感じたことは、「大きなことはできないが、多くの人が小さいことを積み重ねることが復興につながる」ということでした。

そして、もう一つ大切に思ったことは被災者との交流。いろいろな話をしていると、辛い体験の話も聞きましたが、楽しい話をして笑顔を見せてくれ安心できました。2日間の作業を終える頃には、家族のような気持ちになり、帰る時には「また来てください」と、涙も流されました。

こういった支援が、まだまだ長期的に必要だと痛感しました。

市議会議員選挙

7月31日(日)は投票日です

この選挙は、私たちの声を市政に届ける大切な選挙です。
あなたの大切な一票を生かすよう、投票にお出掛けください。

選挙Q&A

Q 投票できる人は？

A 平成3年8月1日までに生まれた人で、平成23年4月23日までに市内に住民登録をしている人です。

なお、市外へ転出した人は投票することができません。

Q 投票時間と会場は？

A 投票時間は、午前7時から午後8時までです。

投票会場は、皆さんの家庭へはがきで郵送する投票所入場券に、地図付きで案内いたします。

該当する投票所へ、間違いの無いようお出掛けください。

Q 入場券の注意点は？

A 投票所入場券は、次の点に注意してください。

○はがき裏面の開封方法に従ってゆっくりはがすと、内面に6人までの投票入場券があります。はがきが届いたら、氏名・人数などを確認してください。

○投票の際は、一人ずつ切り離してお持ちください。

○お手元になくても投票はできますので、投票所で係員に申し出てください。

Q 体の不自由な人は？

A 目の不自由な人は、点字による投票ができます。また、投票が困難と感じた人には必要な補助を行います。投票所で係員に申し出てください。

障がいの程度により、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受けることで、郵便による不在者投票ができます。障がいの等級などに一定の要件があり、手続きの期限もありますので、証明書の交付を希望する場合は、早めに市選挙管理委員会事務局へ問い合わせてください。

Q 投票日当日行けない人は？

A 投票日に「仕事がある」「投票区外へ外出の予定がある」などの理由で投票に行けない人は、次のとおり期日前投票を行うことができます。

期日前投票期間 7月25日（月）～30日（土）

受付時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所1階

※お手元に投票所入場券が届いている場合は、お持ちください。

Q 開票はいつ行うの？

A 投票日の午後9時から、総合会館5階大ホール（市役所向かい）で即日開票します。

Q 候補者を知るには？

A 候補者の氏名、経歴、政見などを記載した選挙公報を発行します。

選挙公報は、中日・朝日・毎日・岐阜・読売・日本経済・産業経済・中部経済新聞の朝刊に折り込みます。なお、新聞を購読していない人は、市施設のほか、市内の金融機関、郵便局、農協に設置しますのでご利用ください。

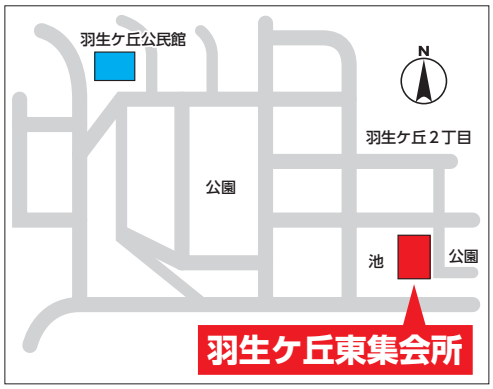
問合先 市選挙管理委員会（総務課内）

一部の投票所が変わります

今回の選挙に限り、次の投票区の投票所が変更となります。

お間違えのないようお出掛けください。

羽生ケ丘投票区（羽生ケ丘1丁目～5丁目）
羽生ケ丘公民館
⇒ **羽生ケ丘東集会所**



第30回　市消防操法大会

チームワークで成果を発揮

5月29日、第30回市消防操法大会が市役所駐車場において開催されました。冷たい雨が降りしきる中、連日連夜の厳しい訓練の成果を存分に発揮しました。チームワークと気迫に満ち溢れた出場隊員に、多くの市民から惜しみない声援と拍手が送られました。

消防団は、市民の安心・安全そして財産を守るため、昼夜にかかわらず出動してくれる頼もしい団体です。

火事などの災害が発生した時のために、団員たちは日々訓練しています。

消防操法とは

消火技術の向上と迅速な消火のため、必要な技術を身に付けることを目的として行うものです。

火災現場で迅速・確実かつ安全に行動できるように、消防用機械や器具のうち、特に反復訓練の必要な物を選定し、その操作と取り扱いの基本を習得します。

大会では、想定した火点に向けて放水し、的に当たるまでの所要時間、規律や節度、安全性やチームワークなどを競いました。

優勝した第3分団第2部は、8月7日（日）に恵那市で行われる県大会に出場します。

気迫あふれる隊員たち

水利に吸管を投入する隊員

火点に放水する隊員

第30回 市消防操法大会成績

【団体の部】		
優　勝	第3分団第2部	春里東南部
第2位	第3分団第3部	帷子西部
第3位	第2分団第3部	川合
第4位	第2分団第2部	下恵土
第5位	第4分団第4部	兼山
第6位	第4分団第2部	平牧北部
敢闘賞	第2分団第1部	今渡
敢闘賞	第4分団第1部	久々利･柿下
【優秀賞】		（敬称略）
指揮者	佐藤　祐治	第3分団第2部
1番員	安田　錠	第3分団第2部
2番員	古谷　実	第3分団第3部
3番員	加藤　雄摩	第3分団第2部
4番員	内田　雄介	第3分団第2部
4番員	栗本　宏一	第2分団第3部
4番員	朝比奈純一	第2分団第1部

悲願の3連覇

第3分団第2部
指揮者
佐藤祐治（ゆうじ）さん

今年は県大会出場を懸けた年。各分団がかなり気合を入れて臨んだ大会で優勝し、3連覇することができました。最高のメンバーと「楽しく」訓練することができ、消防団生活のとても良い思い出になりました。

この訓練の成果を、地域の安心・安全のために生かしていきたいです。

また、県大会では市の代表として頑張ります。応援をお願いします。

消防団員を募集 あなたの力が必要です

市消防団は、現在市内に4分団16部あり、330人が消防活動を行っています。あなたも地域の安全のために消防団員になりませんか？

消防団員の要件

① 市内に在住または在勤の人
② 18歳以上の人
③ 身体の丈夫な人

詳しくは、問い合わせてください。

問合先　防災安全課

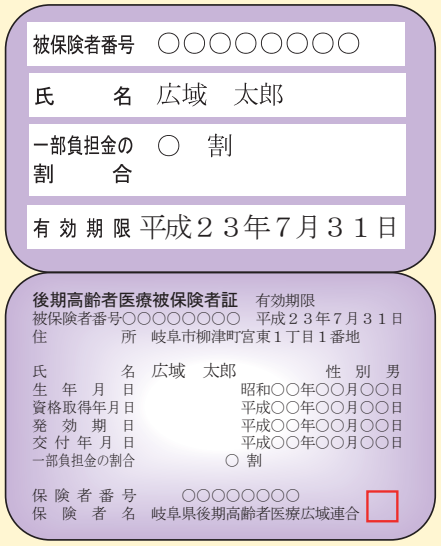
後期高齢者医療制度についてのお知らせ

保険証（被保険者証）を更新します

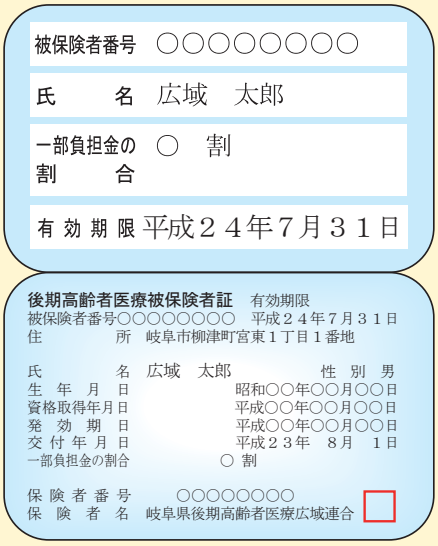
後期高齢者医療制度の保険証（後期高齢者医療被保険者証）は、市に住所を有するすべての75歳以上の人と、65歳以上74歳以下の人で一定の障がいがあり、後期高齢者医療制度に加入した人に交付されます。

現在の保険証の有効期限は7月31日です。8月1日以降は7月中に送付する新しい保険証を使用してください。

《現在の保険証**7月31日まで**・うすい紫色》



《新しい保険証**8月1日から**・うすい青色》



平成23年度の保険料額が決定しました

5月末までに岐阜県の後期高齢者医療制度の被保険者になった人に対して、7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付します。保険料額や納付方法が記載されていますので、ご確認ください。

平成23年度の保険料（限度額50万円（年額）100円未満切捨て）＝均等割額（被保険者1人当たり39,310円）＋所得割額（※被保険者の所得×所得割率7.39%）

※所得＝総所得金額等－33万円（基礎控除額）

平成23年度の保険料の軽減措置について

①均等割額の軽減

世帯（被保険者および世帯主）の平成22年中の総所得金額の合計額		軽減割合
33万円（基礎控除額）以下の世帯	被保険者全員が年金収入80万円以下（そのほか各種所得がない場合）	9割
	上記以外	8.5割
「33万円（基礎控除額）＋24.5万円×世帯の被保険者数（被保険者である世帯主を除く）」以下の世帯		5割
「33万円（基礎控除額）＋35万円×世帯の被保険者数」以下の世帯		2割

②所得割額の軽減

所得割額を負担する人で、基礎控除後の総所得金額などが58万円以下の人は、所得割額が一律5割軽減されます。

③被用者保険の被扶養者であった人

被用者保険の被扶養者であった人は、所得割額の負担はなく、均等割額が9割軽減されます。

※被用者保険とは、協会けんぽ、健康保険組合、船員保険、共済組合の公的医療保険の総称です（国民健康保険・国民健康保険組合は含まれません）。

保険料の支払いを年金から口座振替に変更できます

年金から保険料を支払っている人は、口座振替に切り替えることができます。口座振替を希望される人は、国保年金課に問い合わせてください。※これまでの納付実績などにより、認められない場合があります。

保険料の支払いが難しいとき

失業や災害などで支払いが困難な場合は、早めにご相談ください。

十分な収入や資産などがあるにもかかわらず保険料を納めない場合は、法律の定めにより滞納処分が行われることがあります。

問合先　国保年金課

市民参加の委員会などがスタート

市は第四次総合計画のもと、「参画」と「協働」による市民中心のまちづくりを進めています。

市民の皆さんに、計画段階から積極的に参加していただき、より良い地域づくりに向けて、力を合わせて進める各種の市民委員会が始まっています。

また、市民目線で市の事業を点検・評価する行政評価懇談会もスタートしました。

リポート

5／30

第１回可児市就学前の子どもに関する保育、教育等協議会

就学前の子どもに関する保育や教育のあり方について協議するために設置。学識経験者や市民公募、保育園と幼稚園の保護者や園長の代表ら 20 人の委員で構成しています。

この日は、公立・私立保育園と幼稚園の役割や良さについて意見を出し合い、次の協議会で話し合う内容をまとめました。

今回を含めて５回の協議会を経て、その結果を今年の 12 月頃に市長への「提言」として提出する予定です。

保育園と幼稚園の役割や良さについて熱心な意見が出されました

◀全体会の様子

▶分科会の様子

5／31

第１回可児市行政評価懇談会

市民目線で市の事業を点検・評価する懇談会。市長が施政方針で重要視した①子育て支援②高齢者福祉サービス③高齢者の健康、生きがいづくり④地域経済の活性化のテーマを公募などによる市民委員ら 12 人が４分科会に分かれ、計 162 事業をチェックします。７月末までに意見書を提出する予定です。

この日は全体会を行った後、分科会ごとに事業概要や実績などについて担当職員から説明を受けました。

6／6

第３回いじめ防止第三者機関検討委員会

第２回目の会議において委員から提案のあった児童、生徒およびその保護者へのいじめに関するアンケート実施について、その内容の検討が行われました。その結果、市内の公立学校の小学校６年生および中学校３年生の児童・生徒とその保護者の全員（約 3,800 人）を対象にアンケートが行われることになり、６月に実施しました。その結果は次回の会議で報告します。

ふるさと宅配便

106 北海道 北見市

自然の中で楽しめるまち

●記 髙橋幸江（ゆきえ）さん（下恵土）

私のふるさと北見市では、四季折々に楽しいお祭りが行われます。春は、北海道天然記念物のエゾムラサキツツジがとてもきれいな「おんねゆ温泉つつじ祭り」。秋は、全道一の伝統と規模を誇る「北見菊まつり」など。チームごとにカレーの材料を集めながら走り、ゴール後に作って食べる「カレーライスマラソン」というイベントもあります。

特産品は、かつて世界生産の7割を占めたハッカです。ハッカあめだけでなく、虫除けの効果があるハッカ油のスプレー、油っぽい料理の後には最適なハッカのつまようじなど、さまざまな製品があります。また、タマネギは生産量、出荷量とも日本一。オニオンスープは、北見を代表するグルメです。

北見には、自然を体験することができるスポットがたくさんあり、子どもが遊ぶにはとても良い環境です。可児からは遠いですが、機会があればぜひ行ってみてください。

エゾムラサキツツジ

▲オニオンスープ

◀ハッカ油のスプレーとハッカのつまようじ

高齢者が集う憩いの場

よーけよってりゃ〜宅老所 3

ユーアイサロン清野（せいの） ユーアイサロン内山

高齢化率35%、市内屈指の高齢化地域である若葉台で、近隣による相互の支え合いが大切だと、10年前から住民団体の手によって、個人宅利用型のサロンが2カ所、年間96回開所されています。

「ユーアイサロン清野」 平成13年に自宅で開所した清野和子さんが、平成20年、隣地を取得して新築し直した高機能邸宅で、おしゃれな雰囲気のサロンです。

「ユーアイサロン内山」 お寺の別院だった別棟で、広庭（ひろにわ）に面した透明ガラス戸広縁（ひろえん）の、なにか郷愁を覚える広座敷（ひろざしき）です。

利用者のほとんどは80歳代。ここに来れば会話の波長が合うと屈託のない話が弾み、「ここほど、心底笑える場はない」と、笑い声が絶えません。

問合先 若葉台ユー・アイ・ネット（村上さん ☎㊺4938）

ユーアイサロン清野
所在地：若葉台2丁目82
開所日：金曜日

ユーアイサロン内山
所在地：若葉台6丁目79
開所日：火曜日

共通事項：午後1時〜4時　茶菓子代200円　予約なし

▲ユーアイサロン清野

▼ユーアイサロン内山

“音楽をお届けします”

ピアニッシモ

みんなで音楽を楽しみましょう

問合先　代表の森田澄子さん　☎㊸1345

手作り絵本大賞の演奏を依頼されたことがきっかけで結成しました。10年目を迎え、現在メンバーは10人。当時高校生だった仲間も社会人やお母さんになっています。

施設などからの依頼により、0～105歳までの人に楽しんでもらえる参加型のミニコンサートを開催しています。マリンバを主としたいろいろな楽器演奏や歌のほか、脳トレ、体操、ゲームなども取り入れています。

活動は年間約20回。敬老会やクリスマス会シーズンは芸能人並みの忙しさ。「失敗あり、笑いありで反省ばかりですが、日々勉強。参加者の皆さんと、温かく楽しいひとときを共有できることが一番の喜びです。出会いを大切にこれからも頑張ります」とメンバーの皆さん。

明るく前向きで力持ちの人、お手伝い大歓迎です。

みなさんの善意

次の皆さんから寄付がありました。（敬称略・順不同）

社会福祉に

●水陽会　●太田鐸美
●今渡公民館まつり実行委員会
●豊喜勝会・豊喜多会・豊浄加会
●可児市民吹奏楽団　●里山若葉クラブ

男女共同参画推進事業および家庭教育講演会に

●国際ソロプチミスト可児

ありがとうございました。

口の中に甘酸っぱい味が広がります

食生活改善推進協議会がお届けする

お手軽クッキング

～ひんやりデザートで疲労回復～

「豆腐白玉」

（所要時間15分）

【材料（4人分）】
白玉粉 100g／絹ごし豆腐 120g／はちみつ 大さじ4
レモン（小）1個

【作り方】
① レモンは皮をむいて薄い半月切りにし、大きめのボウルに入れ、上からはちみつをかける。レモンから自然に水気が出て、はちみつとなじむまでしばらく置く。
② ボウルに白玉粉を入れ、絹ごし豆腐を少しずつ加え、指先でつぶしながら、耳たぶくらいの固さにこねる。
③ 直径2㎝くらいの棒状にし、1.5㎝くらいの長さにちぎる。1つずつ丸めて、真ん中をへこませる。
④ ③を沸騰した湯に入れ、浮き上がって1分くらいしたら冷水につけ、完全に冷ます。
⑤ ④の白玉を器に入れ、①を掛ける。

【栄養成分（1人当たり）】
エネルギー 184kcal／たんぱく質 3.3g／脂質 1.3g
カルシウム 31mg／塩分 0.0g

問合先　健康増進課

公民館上空からの眺めは、いつもと違う町並みが望めました

5/28 気球から町並みを

今年度設立５周年を迎えた東可児ＵＮＩＣ（ユニック）は、桜ケ丘公民館で記念イベントを開催しました。

オープニングには、東可児中学校の吹奏楽部による素晴らしい演奏が響き渡りました。

公民館駐車場では熱気球の体験が行われ、館内では５年間を振り返る写真展示、絵手紙や生け花教室など、体育館ではスポーツ体験が行われ、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。

6/5 戦国武将に思いを巡らす

兼山の可成寺（森家の菩提寺）で「蘭丸祭」が営まれ、戦国武将 森蘭丸をしのびました。

会場には関係者と全国各地の「蘭丸ファン」、「歴史ファン」らが多数来場し、読経や焼香、筑前琵琶の奉納演奏、歴史講話などが行われました。

人気の甲冑試着コーナーでは、戦国武者行列で使用する蘭丸・可成・長可の甲冑を身にまとい、戦国武将になりきっていました。

甲冑を身にまとい、りりしくポーズする子どもたち

日本一大きい位牌に向かい手を合わせる参列者

6/11 明智光秀公をしのんで

可児市が生誕の地といわれる戦国武将、明智光秀公の「第 430 回忌法要」が瀬田の天龍寺で営まれ、関係者ら約 40 人が参列しました。

日本一の大きさの位牌（約 185㎝）に手を合わせた後、横笛奏者の田中敏長さんによる奉納演奏が行われ遺徳をしのびました。

明智光秀公法要は「明智城址保存会」の主催で 1973 年から毎年営まれています。

6/12 災害に備えて

多発するゲリラ豪雨や台風などの水害に機敏に対応できる体制を確立するため、市職員や市消防団、市建設業協同組合、関係機関など 637 人が、本番さながらの訓練を行いました。

昨年の 7.15 豪雨災害で問題となった災害対策本部機能の充実や、関係機関との連絡調整をスムーズに行うことなど、訓練参加者それぞれが適切な役割を果たしていけるよう、緊張感を持った訓練となりました。

昨年浸水した市道 50 号線での訓練の様子

お知らせ 旬タイム

日曜窓口

7/17(日)

市は、毎月第1・3日曜日(年末年始を除く)に、市民課と税務課、収納課で証明書の発行業務などを行っています。

時間 午前8時30分～午後5時15分
場所 市役所庁舎東館（増築棟）、入口は東口
業務内容 住民票・戸籍の証明書・印鑑証明書の発行、印鑑登録・廃止の手続き、戸籍の届出の受付、各種税務証明書の発行、税の支払い、納税相談
※住所変更やパスポートの申請・受け取りはできません。

【市役所】〒509-0292 広見一丁目1番地 ☎㊿1111
ホームページ http://www.city.kani.lg.jp/

催し Event

合唱団「獏」

夏のコンサートを開催

ア・カペラに編曲されたカーペンターズの曲など、馴染みのある曲や楽しい曲が多い演奏会です。

期日 7月17日（日）
時間 午後2時～（午後1時30分開場）
場所 文化創造センター・アーラ
入場料 500円（全自由席）
※未就学児は入場不可。託児は要予約。

問合先 同団の池尾さん ☎090（4183）5449

災害とボランティアひろば

講演会と報告会を開催

市社会福祉協議会と市災害ボランティアネットワーク会議は、講演会と報告会を開催します。

期日 7月16日（土）
時間 午後1時～4時
場所 福祉センター（今渡）
内容 ○米山正幸（こめやままさゆき）さん（北淡震災記念公園副館長）による講演会「野島断層（のじまだんそう）からのメッセージ～震災といのち・人とのつながり～」○報告会「7・15豪雨災害」の検証、「東日本大震災への取り組み」○非常食の試食や避難所で役立つグッズの紹介など
問合先 社会福祉協議会 ☎㊿1555

募集 Invitation

資源活用グループ

自分だけのハンカチ染めをしよう

ハンカチをたたんだり、絞ったりして模様を作り、藍染めをします。染め上がったハンカチを使って、包み方を工夫してみましょう。

期日 8月8日（月）
時間 午前10時～午後零時30分
場所 広見公民館ゆとりピア
対象者 小学3～6年生
定員 20人（抽選）
参加費 500円（材料代）
申込方法 はがきに保護者氏名、子の氏名と学年、住所、電話番号を記入して秋山嘉寿子さん（〒509-0214 広見1425-3）あてに郵送する
申込締切 7月20日（水）（必着）

藍染めしたハンカチと包み遊びの例

問合先 資源活用グループの秋山さん ☎㊸5819

広告

夏休み親子体験教室 まちをデザインしてみよう

夏休みにみんなで工作したり、パソコンで風景をつくったりして、親子の触れ合いを通じて景観を学んでみませんか。

Aコース みんなで「まち」をつくってみよう

Aコース

期日 ８月２日（火）、３日（水）の２日間
時間 午後１時30分～３時30分
場所 総合会館分室（ＪＲ可児駅西）
定員 20人（先着順）
協力 名古屋工業大学

Bコース パソコンで挑戦するCG（シージー）風景の世界

Bコース

期日 ８月18日（木）
時間 午前９時30分～11時30分
※応募多数の場合は、午後１時30分～３時30分も開催します。
場所 名城大学都市情報学部（虹ケ丘）
定員 50人
協力 名城大学

＜共通事項＞

対象者 小・中学生と保護者（小学４年生以上は子どものみでの参加も可）
参加費 無料
申込期間 ７月８日（金）～22日（金）
※参加者を決定した後、詳細を連絡します。
※内容の詳細は、市のホームページをご覧ください。

申込・問合先 都市計画課

親と子の市政見学バス

夏休みに市内を見学しよう

市は、バスで市内の公共施設などを巡って見学する「親と子の市政見学バス」の参加者を募集します。
ささゆりクリーンパークでは、廃材で万華鏡を作る体験もします。

期日 ７月22日（金）、８月５日（金）のどちらか
時間 午前９時30分～午後４時
発着場所 市役所
コース（両日） ささゆりクリーンパーク わくわく体験館・エコサイクルプラザ（塩河・昼食場所）、文化創造センター・アーラ、今渡ダム
※昼食は、各自で持参してください。
対象者 市内在住の小・中学生と保護者
※乳幼児は同伴できません。
定員 各30人（抽選）
参加費 １人300円（材料代）
申込方法 希望日、保護者の氏名、住所、電話番号、子の氏名・学年を、電話かはがきで申し込む
申込締切 ７月12日（火）必着

好きな絵柄を描いた万華鏡

申込・問合先 秘書広報課

里山クラブ可児

「コロボックル」を作ろう

里山の木の枝を使って「森の妖精コロボックル」を作り、鳥の声を聴きながら自然を満喫しましょう。

期日 ８月６日（土）
時間 午前９時～午後２時
場所 我田（わがた）の森（久々利・花フェスタ記念公園東入口付近）
対象者 小学生と保護者
定員 10組（抽選）
参加費 500円
申込期間 ７月19日（火）～８月３日（水）

申込・問合先 環境課

広告

65歳以上の人 対象

ヘルスアップ教室の受講者を募集

公民館ヘルスアップ教室

生活習慣病および介護予防のための筋力トレーニング教室です。

期間 23年10月～24年9月末

時間 午後1時30分～（2時間程度）

内容 各公民館で週に1回、体力に応じた個別運動プログラムをもとにした、簡単な筋力トレーニングや有酸素運動（持久力トレーニング）を1年間継続して行う

対象者 市内在住の65歳以上（平成23年4月1日現在）で1年間継続できる人

※受け付け後、医師および医療機関による判定を受けていただき、受講の可否を決定します。

受講料 毎月1,750円（初回に歩数計代金として5,000円が別に必要）

申込方法 各公民館に電話で申し込む（事前に説明会あり）

場所・申込先	コース	定員（先着順）	申込期間	説明会
広見公民館ゆとりピア ☎㊷2101	転ばぬ先の杖コース（毎週木曜日・午後）	15人	7月13日（水）～29日（金）	8月11日（木）午後1時30分～
春里公民館 ☎㊺2006	いきいきコース（毎週水曜日・午後）	10人	7月1日（金）～30日（土）	8月3日（水）午後1時30分～
今渡公民館 ☎㉕2602	いきいきコース（毎週水曜日・午後）	10人	7月8日（金）～20日（水）	7月27日（水）午後1時30分～

問合先 各公民館

可児川苑ヘルスアップ教室（8期生）

可児川苑「ヘルスアップ教室」の下記コースについて、若干名を追加募集します。

場所 1～2年目は可児川苑、3年目以降は公民館

対象者 市内在住の65歳以上（平成23年4月1日現在）で3年間継続できる人

内容 週に1回、体力に応じた個別運動プログラムをもとに、簡単な筋力トレーニングや有酸素運動（持久力トレーニング）を行う

受講料 毎月1,750円（初回に歩数計代金として5,000円が別に必要）

申込期間 7月11日（月）～15日（金）

コース		時間（約2時間）	定員（先着順）	説明会（場所 可児川苑）
毎週火曜日	午前	午前9時30分～	2人	7月20日（水）午後1時30分～3時
	午後	午後1時30分～	10人	
毎週木曜日	午前	午後9時30分～	2人	
	午後	午後1時30分～	5人	

申込・問合先 いきいき長寿課

夏休みの子ども向け講座

古墳を見に行こう

市内の古墳をバスで見学し、1400年前の土器や古代人のアクセサリーに触れる考古学体験をします。体験終了後は、「古墳博士」証明書を発行します。

期日 8月12日（金）

時間 午前9時30分～午後2時

集合場所 市役所

内容 長塚古墳（中恵土）、次郎兵衛塚1号墳（川合）などの見学、川合考古資料館で考古学の体験

対象者 小学4～6年生

定員 20人（抽選）

参加費 無料

持ち物 昼食、飲み物、タオル、筆記用具

申込方法 窓口または電話で申し込む

申込締切 7月20日（水）

申込・問合先 文化振興課

次郎兵衛塚1号墳

作品募集

第19回 市文芸祭

【一般の部】

部門	応募点数・条件	応募規定
短編小説	１人１編（30枚以内）	400字詰め原稿用紙（A4判）を使用し、１枚目右ページに題名のみを、左ページに部門名、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を楷書で正確に記入する。ワープロの場合は20字×20行、縦書きとする。 ※可能な人は、作品の電子データ（CD-RまたはFD）を併せて提出してください。
随筆	１人１編（５枚以内）	
現代詩	１人２編以内（１編２枚以内）（１行20文字以内）	
短歌	１人２首	文化創造センターに備え付けの「応募はがき」または「郵便はがき」の表に郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し、裏に部門名と作品を楷書で記入。狂俳部門の場合は「題」も記入。 必要な場合は「振り仮名」を付ける。
俳句	１人２句	
川柳	１人２句	
狂俳	１人2句（1題1句）題「変革」「明るい」	
俚謡（りよう）	１人２章	

※狂俳以外は題材自由。

応募資格 高校生以上
出品料 無料
応募方法 文化創造センターへ郵送（〒509-0203 下恵土3433-139）または直接提出する
※応募者の氏名には平仮名で「振り仮名」を付け、筆名を使用する場合は本名を併記すること。
応募締切 ８月20日（土）当日消印有効

【小・中学生の部】

部門	応募点数	応募規定
詩または作文（読書感想文は不可）	１人１作品	所定の応募用紙を使用し、各学校でまとめて提出する。
短歌	１人１首	
俳句	１人１句	

応募資格 市内の小・中学校の児童生徒
出品料 無料
応募締切 ９月10日（土）必着
＜入賞作品の展示＞
期間 12月１日（木）～４日（日）
場所 文化創造センター

問合先 文化振興課
文化創造センター・アーラ ☎㊿3311

第30回 市美術展

部門	作品規格
洋画	F20号以上F100号以内で額装にし、ひもを付けること。版画は、Ｆ６号以上で額装にひもを付ける。（P・M・Sも可）※アクリルは可、ガラスは不可。
日本画	日本画・水墨画ともF20号以上F100号以内で額装にし、ひもを付けること。（P・M・Sも可） ※アクリルは可、ガラスは不可。
書道	半切以上で、額装にし、ひもを付けること。 仕上がり寸法がタテ型は２尺×８尺以内、ヨコ型は６尺×２尺以内とする。篆刻（てんこく）は半切以内でも可。
彫塑（ちょうそ）・工芸	立体作品は床面積が１㎡まで。平面作品は180cm×150cm以内とする。ただし創作的なものに限る。応募作品を構成するものが複数ある場合は申込用紙に展示品の写真を添付すること。
写真	四つ切り以上全紙以内で、額装またはパネル張りにし、ひもを付けること。 組写真は３枚以内を上記サイズ以内に収めること。 デジタル写真も可。ただし、合成写真は不可。 額装の場合、ガラス、アクリルとも可。
デザイン・イラスト	B2・A1・B1で木製パネル張りにし、ひもを付けること。額装は不可。 特定の企業名は入れないこと。 作品保護のためビニールカバーをする。半立体も出品可。

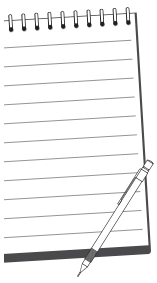
応募資格 一般（15歳以上、中学生は除く）
出品点数・料金 １部門につき１人１点 ○一般1,000円（早期申込割引900円）○高校生500円（早期申込割引400円）
申込方法 文化創造センター、まちづくり推進課、各連絡所に備え付けの出品申し込み票に必要事項を記入し、作品に添えて指定日時に同センターへ持参する。
早期申込期間 10月８日（土）～24日（月） 午前９時～午後９時（火曜休館）
※早期の申し込みにご協力ください。
搬入・受付日時 ○10月28日（金）、29日（土） 午前10時～午後７時
＜入選以上の作品展示＞
期間 11月９日（水）～13日（日）
時間 午前10時～午後７時（最終日は午後４時まで）
場所 文化創造センター
※審査結果は応募者全員に通知します。
※作品講評会と表彰式は11月13日（日）に行います。

市都市計画審議会

市民委員を募集

市は、都市計画に関する事項を調査・審議する都市計画審議会の市民委員を募集します。
女性の応募もお待ちしています。
募集人数 ２人（選考）
※結果は全員にお知らせします。
任期 ２年（10月１日～25年９月30日）
応募資格 ○７月29日現在、市内に居住し、かつ市内に住所を有する18歳以上の人（高校生を除く）○年２回程度の平日昼間に開催する会議に出席できる人 ○都市計画に対して関心と熱意のある人
※詳細は、募集要項をご確認ください。
応募方法 「可児市の都市づくりについて思うこと」をテーマとして800字程度にまとめた小論文と、都市計画課および各連絡所に備え付けの申込書（市のホームページからダウンロードも可）を提出する
※直接持参する場合は、各連絡所窓口でも受け付けできます。
※応募書類は返却しません。
応募締切 ７月29日（金）午後５時15分必着

応募・問合先 都市計画課



夏休み！親子ネイチャー体験

自然に親しもう

市教育委員会と市レクリエーション協会は、自然の中でいろいろな物づくりを体験する「親と子のネイチャー体験ツアー」の参加者を募集します。

期日 7月24日（日）
時間 午前9時～午後4時30分（市役所集合・解散）
場所 こもれびの里（東白川村）
内容 木工体験、簡単な郷土料理作り、森の中でのゲームなど
対象者 小学生と保護者
定員 30人（抽選）
参加費 1000円
申込期間 7月5日（火）～13日（水）
申込・問合先 生涯学習課

手づくり絵本大賞プレイベント

親子で楽しむ絵本の世界

第14回花のまち可児・手づくり絵本大賞プレイベントとして、「おまえうまそうだな」などの作者で、絵本作家の宮西達也（みやにしたつや）さんによる親子で楽しむイベントを開催します。

期日 8月27日（土）
時間 午前10時～正午
場所 広見公民館ゆとりピア
対象者 市内在住の5歳～小学6年生と保護者
定員 150人（抽選）
入場料 無料
申込方法 往復はがきに参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、郵送する
申込締切 7月22日（金）午後5時15分必着
申込・問合先 生涯学習課

おまえうまそうだな

生涯学習作品展

出展者を募集

趣味や学習の成果として制作した作品（彫刻・書・陶芸・絵画など）の展示会の出展者を募集します。

資格 市内在住、在勤の個人または団体で、自ら制作した作品を展示できる人
条件 ○9月30日（金）午前10時からの準備、作品展終了後の片付けへの参加　○自己責任で展示できること
展示スペース パネル（210㎝×90㎝）5枚および机（180㎝×45㎝）2脚を使用してできる範囲
※応募者多数の場合は、展示スペースを減らすことがあります。
出展料 無料
申込方法 住所、氏名、電話番号、作品の種類、展示に必要なパネルと机の数を「生涯学習かに」へファクス（FAX 64-4961）する
申込締切 7月29日（金）

【展示会】
期間 9月30日（金）～10月2日（日）
時間 30日は午後1時～5時、1日は午前9時30分～午後6時、2日は午前9時30分～午後3時
場所 文化創造センター・アーラ
問合先 NPO法人「生涯学習かに」の菅原さん ☎090（8739）2729

手作りおやつ教室

受講生を募集

ニンジンと黄桃のヨーグルトゼリー、ナガイモかるかん、グルパリッ（春巻きの皮のお菓子）を作ります。

期日 7月13日（水）、14日（木）のどちらか
時間 午前10時～正午（受け付けは午前9時45分～）
場所 総合会館（市役所向かい）
定員 25人（先着順）
受講料 大人1人につき200円　子ども1人につき200円
託児料 （先着10人）
持ち物 エプロン、三角きん、手ふき
申込期間 7月6日（水）～11日（月）正午
※グループでの申し込みはできません。各自で申し込んでください。
申込・問合先 健康増進課

市観光協会

写真コンテストの作品を募集

「可児でみつけた素敵な風景」をテーマとした作品を募集します。

作品の内容 風景部門、バラ部門、ファミリー（人物）部門の3部門
撮影場所 市内
サイズ カラープリント「四つ切り」または「ワイド四つ切り」
※ただし、ファミリー（人物）部門はサイズの指定はありません（合成加工は不可）。
出品数 未発表のもので1人3点まで（ただし入賞は1人1作品）
応募方法 作品の裏面に作品名を記載し、応募用紙とともに提出する
応募締切 12月15日（木）
※審査の結果は、後日通知します。
作品展示 入賞作品を市内各所で展示予定
問合先 同協会（商工観光課内）

森蘭丸のふるさと兼山が 戦国時代に タイムスリップする日

戦国武者行列「若獅子蘭丸2011」参加者募集

森蘭丸の生誕地、兼山で、戦国武者行列「若獅子蘭丸2011」を開催します。蘭丸をはじめとする森一族の武将・姫・槍隊・弓隊など総勢60人が繰り広げる勇壮華麗な戦国絵巻に、あなたも参加してみませんか。

蘭丸や甲冑（かっちゅう）に少しでも興味にある人なら大歓迎です。一緒に城下町兼山の秋祭りを盛り上げましょう。

期日 10月16日（日）
時間 正午～午後3時（着付けの準備は兼山公民館で午前8時30分開始）
場所 兼山本通り ※約2kmをゆっくり歩きます。
募集内容

募集役柄	対象・条件	性別	募集人数
森蘭丸	25才まで 身長155～165cm 騎乗あり	男女	1
森可成	31才以上 身長165～175cm 騎乗あり	男	1
森長可	18～30才 身長165～175cm 騎乗あり	男	1
坊丸・力丸・仙千代	小中学生 身長150cm前後	男女	各1
妙向尼	31才以上 髪が肩より長い人	女	1
長可妻	15～30才 髪が肩より長い人	女	1
腰元	15才以上 髪が肩より長い人	女	2
姫車隊	12才以上	男女	8
各務兵庫（槍隊長）	26才以上 身長165～180cm	男	1
鉄砲隊長	18才以上 身長165～180cm 鉄砲指揮	男	1
鉄砲隊	12才以上 鉄砲演舞あり	男女	6
槍隊	12才以上	男女	4
弓隊	12才以上	男女	3
旗手	15才以上	男	1
法螺貝	15才以上 法螺（ほら）貝が吹ける人	男女	1
銅鑼（ドラ）	15才以上	男女	1

参加費 無料（昼食付き・交通費は各自負担）
応募方法 兼山町商工会・兼山連絡所・兼山生き生きプラザの各窓口に備え付けの応募用紙に必要事項を記入し、兼山町商工会あてに郵送（〒505-0130 兼山701-1）またはファクス（FAX㊿2660）する
※応募用紙は、兼山イベント情報サイト「蘭丸の戦国武者行列」からもダウンロードできます。

蘭丸武者行列 検索

応募締切 8月19日（金）
※応募者多数の場合は抽選により配役を決定します。結果は9月30日（金）までに連絡します。
※雨天の場合は中止することがあります。

申込・問合先 蘭丸プロジェクツ（兼山町商工会内） ☎㊿2117

市花いっぱい運動実行市民会議

ポスターを募集

毎年、市内一斉に実施される花いっぱい運動のポスターを、次のように募集します。

内容 花いっぱい運動に関するもの
規格 大きさ＝四つ切り画用紙程度、素材・画材＝自由
応募資格 市内在住または在勤・在学の人
応募方法 作品の裏面に住所、氏名、年齢、電話番号、職業（学生の場合は学校名、学年）を記入し、提出する
応募締切 11月25日（金）
※応募は1人1作品です。
※表彰を行います。また、最優秀作品は来年の花いっぱい運動でポスターなどの図案に使用します。
応募・問合先 維持管理課

まちづくり活動助成対象事業

国籍を越えて育児を楽しもう

多文化共生育児サークルEarth（アース）Babies（ベイビーズ）は、多文化共生に興味のある未就園児を持つ多国籍のパパ、ママを募集しています。

ポルトガル語、英語の話せるママもいますので、日本語が苦手でも大丈夫です。

活動内容・期日など

	内容	期日	時間	参加費	定員
1	サークル交流会	毎月第3火曜	午後2時～3時	無料	設定なし
2	託児付きママのための英会話教室	毎週木曜 8月18日～（3カ月間）	午前11時～正午	1レッスン700円	6人
3	託児付きママのための日本語教室	毎週金曜 8月19日～（3カ月間）	午後1時～2時	無料	6人
4	キッズイングリッシュ	毎週木曜 8月18日～（3カ月間）	午前10時～11時	1レッスン700円	8人

場所 多文化共生センター・フレビア（JR可児駅西）
年会費 300円
申込方法 氏名、希望の活動を記入し電子メール（earth_babies@yahoo.co.jp）で申し込む
※後日、説明会（7月下旬予定）の案内を通知します。
申込締切 7月15日（金）
問合先 同団体の池辺さん ☎090（4469）2659

平成24年度　新規採用職員（初級）を募集

市は、市民と協働してまちづくりに携わる職員を募集します。受験資格や試験についての詳細は、必ず試験案内で確認してください。

区分	採用職種	採用予定人数	受験資格 年齢	受験資格 学歴・資格免許など	受付期間	一次試験	二次試験
D日程	初級 一般事務職	1人	以下の要件のいずれかを満たす人		7月1日(金)～15日(金)（郵送の場合は必着）	8月14日(日) 総合会館	8月下旬
			昭和62年4月2日以降に生まれた人	短大卒業程度の学力を有している人			
			平成元年4月2日以降に生まれた人	高校卒業程度の学力を有している人（高等学校卒業程度認定試験合格者を含む）			
	初級 一般事務職 （身体障がい者）	1人	昭和56年4月2日以降に生まれた人	・高校卒業程度の学力を有している人 ・身体障害者手帳の交付を受けている人 ・介助なしで通勤ができる人 ・介助なしで一般事務職としての職務が遂行できる人 ・介助なしに活字印刷による筆記試験および口頭試験による面接試験に対応できる人			

申込方法

秘書広報課でお渡しする申込書に必要事項を記入し、上表の受付期間内（土・日曜日を除く）の午前8時30分から午後5時までに、同課へ申し込む

※市のホームページから、受験申込書とエントリーシートをダウンロードできます。

問合先　秘書広報課

市ボウリング協会

ボウリング大会の参加者を募集

市ボウリング協会は、第13回市民ボウリング大会の参加者を募集します。

期日　8月7日（日）

時間　午前9時～（受け付けは午前8時20分～8時40分）

場所　OSボウル（美濃加茂市加茂川町）

対象者　市内在住または在勤・在学の中学生以上

※保護者同伴の場合は小学生も可。

定員　100人（先着順）

参加費　1300円（小・中学生は1200円）

※貸し靴代は、今回から無料です。

競技内容　2ゲーム（ハンディキャップ方式）

申込方法　同協会または体育連盟に電話で申し込む（体育連盟は窓口受け付けも可）

申込開始　7月11日（月）

申込・問合先　同協会事務局　☎㉘17　65、体育連盟事務局　☎㊷8600

市体育連盟

体力づくりをしてみませんか

トレーニングルームを利用するには、事前に講習会の受講が必要です。受講を希望する人は事前に申し込んでください。

期日と時間

8月

期日	時間
1日(月)	午前10時～正午
13日(土)	午後7時～9時
17日(水)	
25日(木)	

場所　市ウエイトリフティング場（坂戸・B&G海洋センター内）

対象者　高校生以上の人（子ども連れの参加は不可。ただし1日のみ託児あり。子ども1人につき200円。申し込み時にお知らせください）

定員　各18人

持ち物　運動服・室内用シューズ

受講料　2000円（一般は6回分、高校生は12回分の回数券を含む）

申込方法　電話または体育連盟窓口で申し込む（当日の申し込みは不可）

申込開始　7月14日（木）午前8時30分

※講習開始の10分前までに受け付けを済ませてください。

体力づくりの様子

問合先　同連盟事務局　☎㊷8600

デジサポ岐阜 アナログ放送は7月24日で終了

アナログテレビ放送は、7月24日（日）に終了します。地デジ（地上デジタル放送）受信の準備をしていない人（画面の右上に「アナログ」と表示されたテレビを見ている人）は、24日（日）正午から番組は見られなくなります。急いで準備をしましょう。

デジサポ岐阜は、地デジ化を案内するため、臨時の無料相談コーナーを開設します。

期間 8月26日（金）までの平日
時間 午前9時～午後5時
場所 市役所

※7月の土・日曜日および7月18日（月・祝）は文化創造センター・アーラで相談コーナーを開設します（開設時間は同じ）。

※7月2日（土）～8月26日（金）は文化創造センター・アーラに、直通相談電話を常設し、無人相談コーナーを設置します（平日は午前9時～午後9時、土・日曜日・祝日は午前9時～午後6時）。

相談・問合先 デジサポ岐阜 ☎058(203)5400

かにNPOセンター

実行委員、受講生を募集

【かにNPOフェスタ2011】

NPO活動の交流発表の場として開催する、NPOフェスタの企画と当日の手伝いをしてもらう実行委員を募集します。

開催日 11月27日（日）
場所 福祉センター（今渡）
対象者 15歳以上で、月1回程度の実行委員会に参加できる人
申込方法 電話、ファクス（FAX㊿1250）、電子メール（knc@kani-npo.gr.jp）のいずれかで申し込む
申込締切 7月16日（土）

【NPOって何やろう？講座】

次の講座の受講生を募集します。

期日・内容 ○1日目 7月28日（木）＝NPOの基礎 ○2日目 8月4日（木）＝活動団体による発表
時間 午後1時30分～3時30分
場所 かにNPOセンター（JR可児駅西・総合会館分室内）
定員 30人（抽選）
参加費 1回300円
申込方法 電話、ファクス（FAX㊿1250）、電子メール（knc@kani-npo.gr.jp）のいずれかで申し込む
申込締切 7月25日（月）
申込・問合先 かにNPOセンター ☎㊿1222

市人権啓発センター

標語と300字小説を募集

市人権啓発センターは、いじめなどに対して人としてのぬくもりを感じられる文面と言葉（小説は会話を入れる）を募集します。

応募資格 市内在住の人
応募方法 はがきに住所、氏名、電話番号、作品（小説は1点、標語は2点まで）を記入し、市人権啓発センター（〒509-0203 下恵土5166-1）へ郵送する
応募期間 7月12日（火）～9月20日（火）当日消印有効

※入選作品は人権週間のうち、12月5日（月）～9日（金）に市役所で展示します。機関紙「ぬくもり」でも順次掲載します。

応募・問合先 同センター ☎㊸7990

かにぱそこんくらぶ

パソコン講習会の受講生を募集

かにぱそこんくらぶは、パソコン講習会の受講生を募集します。

期日 8月8日、22日、29日、9月12日（いずれも月曜日・全4回）

講座名・時間など	講座名	時　間	内　容	受講料
	パソコンにさわってみよう（超初心者）	午前10時～正午	電源の入れ方から基本的な操作まで	受講料 2,000円 教材費 600円
	パソコンで文章を作ってみよう（初心者）	午後1時～4時	簡単な文章の作成・印刷など、シニアが教えるシニアのための講座 ※作品は持ち帰ることができます。	受講料 3,000円 教材費 600円

場所 今渡公民館
定員 各15人程度
申込開始 7月12日（火）
申込先 今渡公民館 ☎㉕2602
問合先 かにぱそこんくらぶの吉永さん（午後7時以降）☎080（3286）3751

平成23年度 可児市まちづくり活動助成金 助成事業を決定

（まちづくりスタート事業部門）

団体名	事業名	事業概要	交付決定金額
姫治里山研究会	姫治地区における里山保全活動の準備事業	貴重な里山を市民の力で再生・保全する活動を開始するため、基本的活動内容の構想作成、仲間づくりの活動に着手する。	3万5,000円
可児～舞羽	踊りを通して、笑顔・元気になって輪を広げる	踊りを通して輪を広げる活動を実施していくため、可児市の特色や代々伝えられてきた伝統を歌詞に組み入れた曲を制作する。	5万円

（まちづくり活動事業部門）

団体名	事業名	事業概要	交付決定金額
かにかに探訪クラブ	可児の神社巡り	可児の神社、神社周辺案内などの冊子作成、神社巡りハイキングの開催などを通して、心のやすらぎと郷土への愛着を深める活動を実施する。	20万円
今城址を整備する会	愛宕山の今城址を公園化	今地内にある今城址を整備して公園化することにより、貴重な史跡の伝承と住民の憩いの場所づくりをする。また、整備作業・維持管理を通じて地域住民の親睦と融和を図る。	20万円
こんぺいとう	映画上映会	地域への障がい者（児）理解を広げるため映画上映会を実施する。	11万円
特定非営利活動法人生涯学習かに	「地域づくり型生涯学習」推進事業（第２期）	身近な地域課題の解決を目指し自己の知識、技術、経験を地域社会に役立て、社会生活の充実を求める「地域づくり型生涯学習」を進めるため、パソコン楽習会、ものづくり講座、小学校での地域ふれあいタイムを実施する。	19万6,000円
特定非営利活動法人楽しく百歳まで生きる会	健康増進活動事業	地域住民が心身ともに健康で楽しく生きるために、心身の健康増進に関する研修、講演会、健康体操などの事業を実施する。	12万2,000円
Earth Babies（アース　ベイビーズ）	多文化育児交流活動	在住外国人と地域住民の母親同士の交流を通して、その子どもたちが国際人として成長していける基盤づくりをしていくため、多文化共生育児サークル活動を実施する。	20万円
L．O．N．T．（ロント）	カラオケ合戦（可児市紅白歌合戦）	歌を通して幅広い年齢層の人が交流を深め、普段では味わえないさまざまな体験をどなたにでも体感してもらう、カラオケ合戦を実施する。	20万円

問合先　まちづくり推進課

合計 131万3,000円

防衛省

自衛官を募集

募集種目	応募資格（年齢は 24 年 4 月 1 日現在）	受付期間	1 次試験日
航空学生（パイロット養成）	高卒（見込み含む）21 歳未満の人	8 月 1 日（月）～9 月 9 日（金）	9月23日（金・祝）
一般曹候補生	18 歳以上 27 歳未満の人		9 月 17 日（土）
自衛官候補生（男子）	18 歳以上 27 歳未満の男子	随時受付	9 月 17 日（土）
自衛官候補生（女子）	18 歳以上 27 歳未満の女子	8 月 1 日（月）～9 月 9 日（金）	9 月 25 日（日）
防衛大学校学生	高卒（見込み含む）21 歳未満の人	9 月 5 日（月）～ 30 日（金）	11 月　5 日（土） 6 日（日）
防衛医科大学校学生			10 月 29 日（土） 30 日（日）
看護学生（看護師養成）	高卒（見込み含む）24 歳未満の人		10 月 22 日（土）

鳩吹山を緑にする会

観察会の参加者を募集

大賀ハスとヒメコウホネの花を観察して、自然の大切さを学びます。

また、トンボを見ながら大賀ハスの葉の茎からジュースを飲む「象鼻杯（ぞうびはい）」を楽しみましょう。

期日　7月31日（日）
※雨天の場合は8月6日（土）に延期。

時間　午前10時～正午（受け付けは午前9時30分～）

場所　薬王寺（東帷子）

講師　奥谷一勝（おくやかずまさ）さん（市文化財審議会会長）

定員　30人程度（当日の参加も可）

参加費　無料

薬王寺のヒメコウホネ

申込・問合先　同会の高橋さん　☎090（7690）5143

説明会　7月10日（日）、16日（土）、17日（日）

場所　可茂総合庁舎（美濃加茂市古井町）など

問合先　防災安全課

案内 Guidance

(財)岐阜県市町村振興協会

サマージャンボ宝くじを販売

サマージャンボ宝くじ（市町村振興宝くじ）が発売されます。収益金は市町村の振興を目的に、明るく住みよいまちづくりのために使われます。

販売期間 7月11日（月）～29日（金）

※売り切れ次第、販売を終了します。

販売場所 全国の宝くじ売り場

抽選日 8月9日（火）

問合先 同協会 ☎058（277）1137

冷蔵倉庫の固定資産

評価基準が変わります

平成24年度から固定資産税評価額の計算方法が変更になります。

これにより冷蔵倉庫の固定資産税算定の基となる評価額が早く減少することがありますので、次の要件に当てはまる冷蔵倉庫の所有者は、連絡してください。

○倉庫の構造が非木造（鉄骨造、鉄筋コンクリート造など）であること

○倉庫内の保管温度が常に10℃以下に保たれていること

○倉庫そのものに冷蔵機能を備えていること（単に業務用冷蔵庫などを設置している場合は除きます）

○主に倉庫として使用しており冷蔵倉庫部分が床面積の50％以上あること

連絡・問合先 税務課

瀬田幼稚園の園庭開放

なかよしひろばに参加しよう

期日 7月13日（水） 雨天中止

時間 午前10時～11時30分

場所 瀬田幼稚園

内容 園庭遊び（プール遊びなど）、パネルシアター

※必要に応じてプール道具、着替え、飲み物を持参してください。

※駐車場は、瀬田自治会館北側です。

問合先 瀬田幼稚園 ☎㊿1302

7月は「愛の血液助け合い運動」月間

献血にご協力を

病気やけがなどで輸血を必要としている人の尊い生命を救うため、16歳～69歳の健康な人に献血のご協力をお願いしています。市は定期街頭献血など、各地で献血を実施しています。なお、献血カードをお持ちの人は、必ず持参してください。

【街かどふれあい献血】

期日 7月26日（火）

受付時間 午前10時～正午、午後1時30分～4時

場所 ラスパ御嵩（御嵩町上恵土）

【多治見駅前献血ルーム（常設）】

期日 木曜日、年末年始を除く毎日

受付時間 午前10時～正午、午後1時～5時30分

問合先 健康増進課

中濃司法書士総合相談センター

無料相談会を開催

不動産・会社登記、多重債務、裁判事務、成年後見などの相談会です。

期日 7月23日（土）

時間 午後1時30分～4時30分

場所 美濃加茂市生涯学習センター（美濃加茂市役所東隣・旧中央公民館）

相談時間 1相談につき40分以内

※必ず予約してからお出掛けください。

予約・問合先 同センター ☎058（248）1715

Lポート可児

水墨画の展示をします

Lポート可児は、施設の利用促進のため、展示を行っています。今回は新墨多会（春里）の水墨画展示会です。

期間 7月4日（月）～8月5日（金）

場所 Lポート可児（勤労者総合福祉センター）

問合先 Lポート可児 ☎㊿0111

ヤング健診（生活習慣病健診）

1年に1回健診を

市は、7月中旬に、20～39歳の国民健康保険加入者に健診の案内を送付します。死亡原因の6割以上を占める生活習慣病は、若い時からの生活習慣が関連すると言われます。自分の身体の状態を把握し、予防しましょう。

自己負担額 3500円

問合先 国保年金課

可児歯科医師会

祝日の歯科診療当番

必ず電話してからお出掛けください。

期日 7月18日（月・祝）

診療時間 午前9時～午後4時

当番医療機関 岩田歯科医院（広見）☎㊿5921

問合先 健康増進課

ゆずります ゆずってください

ゆずります

●ヤマハのエレクトーン（HS-8・20年前購入・15年程使用・黒色・フットペダルの音が出ない）を取りに来られる人に無料でゆずります。（長尾さん☎㊿0532）

問合先 商工観光課

お忘れなく！ 7月の税金等

- 固定資産税・都市計画税 ―― 2期
- 国民健康保険税 ―― 2期
- 後期高齢者医療保険料 ― 7月期
- 介護保険料 ―― 2期

納期限（口座振替日） 8月1日（月）

※口座振替をご利用の場合は残高不足にご注意ください。

川を利用する皆さんへ

川沿いで遊ぶ機会が多い季節となりました。

木曽川には、今渡ダムや今渡発電所をはじめ、多くのダムや水力発電所があります。

事故防止のため、次のような場合は、安全な場所へ離れてください。

また、ダム周辺には遊泳禁止や立ち入り禁止の場所があります。近づかないようにしましょう。

①サイレンが鳴った場合（放流の合図。晴れていても、間もなく川の水が増えます）
②川の水が濁ってきた場合（上流で雨が降った証拠です。突然増水することがあります）
③大雨洪水警報が発令された時。また、発令中。

問合先　防災安全課

平成23年度 図書館 新企画 子どもの本を知るための連続講座の受講者を募集

読み聞かせボランティアを行っている人、子どもの本に興味のある人を対象にした連続講座です。
子どもにどんな絵本を読み聞かせしたらよいか、子どもの文学とはどんなものかなど、一緒に考えてみませんか。

回	期　日	時　間	内　容	講師・担当者	場所	定員（抽選）	各回の申込み期間
1	7月 8日(金)	午後1時30分～3時30分	読み聞かせ実践講座 絵本の選び方、実技、ボランティアについて	県図書館サービス課 石井芳枝さん	図書館本　館	50人	～7月7日(木)
2	8月 3日(水)	午後1時30分～3時30分	絵本の読書会 参加者同士で絵本を紹介し合う 【テーマ：秋】	市図書館職員		15人	7月19日(火)～ 8月2日(火)
3	9月 9日(金)	午後1時30分～3時30分	読み聞かせ実践講座 （7月8日と同じ内容）	県図書館サービス課 石井芳枝さん		50人	8月24日(水)～ 9月8日(木)
4	10月 5日(水)	午後1時30分～3時30分	絵本の読書会 【テーマ：冬】	市図書館職員		15人	9月20日(火)～10月4日(火)
5	11月11日(金)	午前10時30分～正午	大人向けお話会 ストーリーテリングを楽しむ	しずくの会	広見公民館ゆとりピア	40人	10月20日(木)～11月4日(金)
6	12月 7日(水)	午後1時30分～3時30分	絵本の読書会 【テーマ：春】	市図書館職員	図書館本　館	15人	11月22日(火)～12月6日(火)
7	1月11日(水)	午後1時30分～3時30分	絵本の読書会 【テーマ：春～夏】			15人	12月15日(木)～1月10日(火)
8	2月 5日(日)	午前10時～正午	うちどく10（テン）推進講演会 絵本の読み聞かせ	東京子ども図書館 清水千秋さん	広見公民館ゆとりピア	70人	1月6日(金)～1月31日(火)

参加費　無料

申込方法　図書館に備え付けの申込用紙を提出するか、電話で希望する講座の番号、氏名、住所、電話番号を連絡する

※1年通して参加できます。ただし、第1回（7月）と第3回（9月）は同じ内容です。どちらかに参加してください。

※各回個別での申し込みも受け付けます。

申込・問合先　図書館本館　☎㊷5120

市長の部屋から③

施策や考えを発信

「あの日の犠牲を無にしない」

本市で初めての「水防訓練」を６月12日に実施しました。

この訓練では、災害時に災害対策本部が確実かつ十分に機能することを目的に、昨年本市を襲った７・15豪雨災害と同じ想定で、市の対応を細部にいたるまで再検証しました。

災害への対応では「地域防災計画」が重要ですが、計画と同時に必要なことは実践です。計画を確実に機能させるためには、全市を挙げての繰り返しの訓練が必要になりますが、今回はまず、市職員、可児警察署、市消防団、市建設業協同組合などによる初動体制の整備に重点を置きました。

また、今回の訓練で留意したのは、初動のきっかけです。従来は警報だけを初動の契機としていましたが、例えば10分間の雨量など、それ以外の要因でも初動開始ができるよう改正しました。そのほか、事故のあった道路のアンダーパス箇所へは迅速、確実な対応ができるよう最大限配慮しました。

先の災害で被害を受けられた方々の犠牲を無にせず、二度と悲劇を繰り返さないようにすることが、私の使命であり、責務であると感じております。今後も全力で安全安心なまちづくりに取り組んでまいります。

県、可児警察署、可茂消防事務組合、市消防団、市建設業協同組合そのほかご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。

市長 冨田成輝

情報が一元化された災害対策本部

無料相談

期間　7月16日～7月31日分

※相談日については、気軽にお問い合わせください。

相談名	期　日	時　間	場　所	備　考	問合先
法律相談	7月19日(火) 27日(水)	午後１時～相談終了 (受付は午後２時まで)	福祉センター	相談員：弁護士	まちづくり推進課
心配ごと相談	7月19日(火) 27日(水)	午後１時～４時		相談員：民生児童委員など	市社会福祉協議会 ☎㊷1555
生涯楽習相談	7月17日(日)	午後１時～４時	文化創造センター	学びや学習ボランティアについて、年齢に関係なく相談可	生涯学習課
消費生活相談	毎週月・水・木・金曜日	午前９時～ 午後３時	市役所１階第３相談室	相談員：消費生活相談員	商工観光課
ことば・発達相談	平　日 (年末年始を除く)	予約時に相談して決める	養護訓練センター	就学前の子どもの発達に関する相談（要予約）	同センター ☎㊿0255 ㊿0453
精神保健福祉相談	7月29日(金)	午後１時30分～ ４時30分	桜ケ丘公民館	心の病気（うつ病など）の相談 事前に電話で予約する	福祉課
発達障がい相談	7月20日(水)	午前９時～ 午後４時	市役所１階第５相談室	事前に電話で予約する	
障がい者就労支援相談	7月26日(火)	午後１時30分～ ３時	ハーモニー (福祉センター内)	事前に電話で予約する	サテライトt(ティー) ☎0572㉑1151

広報かには、ボランティアグループ「音訳ヴォイスの会」の皆さんにより音訳されています。音訳版を希望する人は、図書館本館へご連絡ください。

可児っ子しんちゃん300回
記念冊子「オーイしんちゃん」
好評発売中！

図書館だより

休館日 本館・分館共通：毎週月曜日、7/29（金）
※桜ケ丘分館臨時休館
7/23（土）終日、7/30（土）午後２時～、
7/31（日）終日
※本館は夏休み期間中【7/21（木）～8/28（日）】は午前９時30分から開館します。

市立図書館　本館　☎62-5120
帷子分館　☎65-8530
桜ケ丘分館　☎64-3473

展示のご案内

本館　～7／12（火）
「新教科書と教科書に載った本」展
7／14（木）～7／28（木）
「可児ピクチャーズ」展

帷子分館　～7／28（木）
「和風が心地よい。素足に気持ちいい。布ぞうり」展

桜ケ丘分館　～7／28（木）
「山登りに行こう！」展

かにっ子タイム

○**本館・帷子分館・桜ケ丘分館**
毎週土曜日　午後2時～
【内容】絵本の読み聞かせ、お話、紙芝居、本の紹介など

ちびっこかにっ子タイム

○**本館**　第2・4木曜日　午前11時～
○**帷子分館**　第2・4木曜日　午前10時30分～
○**桜ケ丘児童センター**
第1・3水曜日　午前11時30分～
【内容】赤ちゃん絵本の読み聞かせ、手遊び、歌遊びなど

その他

夏休みおはなし広場

期日　7/26（火）～28（木）　３日間
時間　①午前11時～　②午後２時～
場所　図書館本館３階会議室
内容　人形劇、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、紙芝居など盛りだくさんです。詳しくは図書館までお問い合わせください。

絵本の読み聞かせの様子

市立図書館
携帯・モバイル用
ホームページ
http://www.tosyokan.kani.gifu.jp/

コーヒーブレイク Coffee Break 編集後記

市内各地で甚大な被害をもたらした昨年の７・15集中豪雨災害。あれからはや一年が経ちます。当時、私は消防団員として、避難誘導や土のう積み、排水作業、行方不明者の捜索などの作業にあたりました。今まで見たことのない災害現場を前にして、このような災害は二度と起きてほしくないと強く思いました。

しかし、東日本大震災の被災地へ支援活動に行く機会を与えられた私は、これ以上のすさまじい光景を目の当たりにし、ただ言葉を失いぼうぜんと立ち尽くすだけでした。

今もなおボランティア活動に従事されている人たちに頭が下がる思いです。災害時に必要なのは、人と人との助け合いだということを再認識しました。

こういう時だからこそ、今一度、個人・地域でできる防災対策を考えてみましょう。（哲）

MEDIA INFORMATION
CATV いきいきマイタウン 番組案内

ケーブルテレビ可児（アナログ7ch、デジタル12ch）で毎日放映中!!

7／2（土）～8（金）

●好きなのはカニダー
本当に必要な時に、必要な人が救急医療を受けられるために、私たちのできることは何か。「救急医療の現状」を調査しました。
★タウン情報：市長の部屋から

7／9（土）～15（金）

●あの日を忘れない！
～7・15集中豪雨災害から１年～
市内各地で甚大な被害をもたらした７・15豪雨災害から１年。この災害を教訓にした市の取り組みを紹介します。
★シリーズ：図書館だより

7／16（土）～22（金）

●うるおいライフ
市内の中学生が発表する「少年の主張可児市大会」の模様をお伝えします。中学生の熱い気持ちが込められた主張、大会の運営を頑張る様子をぜひご覧ください。
★タウン情報：市議会議員選挙

7／23（土）～29（金）

●GO！GO！ミナモ　ぎふ清流国体③
－ 輝け はばたけ だれもが主役 －
来年９月に開催されるぎふ清流国体。今回は、市内で行われるゴルフ競技の概要と美濃加茂高校ゴルフ部を紹介します。
★リポートかに

7／30（土）～8／5（金）

●好きなのはカニダー
毎回、市内のさまざまなことを調査するふるさと調査官カニダー。今回はどんなことを調べるのでしょうか。お楽しみに。
★タウン情報

放送時間

月～金曜日　7:30・12:00・17:00・19:00
20:30・22:00
土・日曜日　7:30・12:00・14:00・19:00
20:30・22:00

※番組の内容や時間は変更することがあります。
※デジタル12chのデータ放送で、市政情報も発信しています。

心の風景 197

年中行事の一つに、稲の病虫害を防ぐことを祈り行われる「虫送り」があります。田植えが終わり、青田になる７月頃に行われ、地域ごとに方法は異なりますが、兼山地区では舟に人形を乗せて木曽川に流します。　（兼山湊）

表紙の人　竹本　理恵さん

８月24日から開催される第33回全日本レディースソフトテニス大会に出場を決めた、竹本さん。予選の県大会では見事、優勝を飾りました。種目はダブルスで、ペアは多治見市在住の判治理恵子さんです。ペアを組んで７年。二人の息はぴったりで、試合中に作戦会議をすることもありません。

竹本さんが初めてラケットを握ったのは、中学校の部活動の時。それ以来、ずっと続けています。「試合をやることが好き。何か得るものがあり、元気になる」と話します。全国大会は夏休み期間中に開催されるため、家族も応援に行くとのこと。「自分たちの力を精一杯出し切りたい」と力強く意気込みを語ってくれました。

広報かにNo.696　2011年７月１日号　編集・発行／可児市役所　〒509-0292　岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎（0574）62-1111　FAX（0574）61-0345　URL http://www.city.kani.lg.jp/

市の人口　101,686人（男／50,382人　女／51,304人）　世帯数　38,920世帯（６月１日現在）
（前月より19人減・８世帯増、昨年同月より62人増・451世帯増）

「広報かに」７月１日号、１部当たりの印刷費は19.69円（税込み）です。

VEGETABLE OIL INK　広報かには再生紙を使用しています。植物油インキで印刷されています。